

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事		2011年 7月 29日	
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府豊中市千成町3丁目5番3号		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 松尾電機株式会社 福知山工場 執行役員 生産部門長 木全弘一	
環境マネジメントシステムの名称		JISQ14001/ISO14001	
適用範囲		松尾電機株式会社 本社・本社工場 松尾電機株式会社 福知山工場ほか6箇所	
導入年月日		2000年 9月 25日	
認証番号		EMS00 011	
基本方針		事業活動の全ての面で環境に与える影響に配慮し、健全な地球環境及び地域環境の保全に努める。環境管理活動を組織活動の枠組みに入れ、長期的な維持・発展に努める。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）		廃棄物削減によるゼロエミッションを維持する。…リサイクル率目標99%以上を維持する。 排出物の削減…原単位目標2007年度実績比10%削減する。 エネルギー使用量削減…原油換算総量2007年度実績比11%削減する。	
目標を達成するための取組の内容		ゼロエミッション…複数のリサイクル産廃業者との複数処理ルート確保を執行する。 排出物削減…排出物を有価物化にすることにより排出物を削減する。 エネルギー使用量削減…冷水発生器からエアコンの空調機に更新する。 コンプレッサーをインバーター式に更新する。	
目標を達成するための取組の進捗状況		ゼロエミッション…特別管理産業廃棄物のリサイクル業者を調査中。 排出物削減…一部の特管廃油の有価物化に推進中。 エネルギー使用量削減…コンプレッサーを省エネタイプに更新した。 空調機の更新は震災の影響により延期した。	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価		ゼロエミッション…計画値を達成している。 排出物削減…一部の特管廃油の有価物化の見極め完了。 エネルギー使用量削減…コンプレッサー更新完了。 削減量については計画値を達成している。	
事業活動に係る法令の遵守の状況		関係法令に対し ・申請、届出に関しては、発生都度及び年1回遵守評価にて確認している。 ・規制値に関しては、法定頻度に加え月1回の社内測定分析等で確認している。 これまで、違反及び当局からの指摘はなかった。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容		環境目的・目標は環境方針に基づき3年程度の中期経営計画で中期的に到達すべき内容を示し、年度経営方針にてその年度に達成すべき具体的な目的・目標を示している。 見直しの必要性については年2回の検討を実施している。 平成22年度は中期経営計画の最終年度であり21年度までの実績をふまえ当初の計画通りとした。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。